

【西東京市】 胃がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

| | |
|--------------------|------|
| 対象年齢（50歳以上：隔年） | している |
| 検査方法（胃部X線または内視鏡検査） | している |

<住民の検診受診状況>

| | 男性 | 女性 | 男女計 |
|----------------------------|--------|--------|---------|
| 該当年齢の人口 | 54,688 | 60,588 | 115,276 |
| 【東京都調査による対象者率(市町村部)：56.2%】 | | | |
| 実際の受診者数 | 1,292 | 2,025 | 3,317 |

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

| | |
|------------|--------------------------|
| 対象年齢以外の実施 | 胃部X線(30～39歳) |
| 左記以外の検査の実施 | ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査 |

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

| | |
|-----------------|-------|
| 対象者の名簿を作成して台帳管理 | している |
| 個別に受診勧奨 | していない |
| 過去5年間の受診歴を記録 | している |
| 精検未受診者への精検受診勧奨 | している |

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

| | あるべき値 (許容値等) | 男性 | 女性 | 男女計 |
|---------|-----------------|-------|-------|-------|
| 受診率 | 目標値50% | 4.2% | 5.9% | 5.1% |
| 要精検率 | 11%以下 | 10.5% | 5.9% | 7.7% |
| 精検受診率 | 70%以上 | 89.0% | 91.7% | 90.2% |
| 精検未把握率 | 10%以下 | 8.1% | 5.8% | 7.0% |
| 精検未受診率 | 20%以下 | 2.9% | 2.5% | 2.7% |
| 陽性反応適中度 | 1.0%以上 | 2.2% | 3.3% | 2.7% |
| がん発見率 | 0.11%以上 | 0.23% | 0.20% | 0.21% |

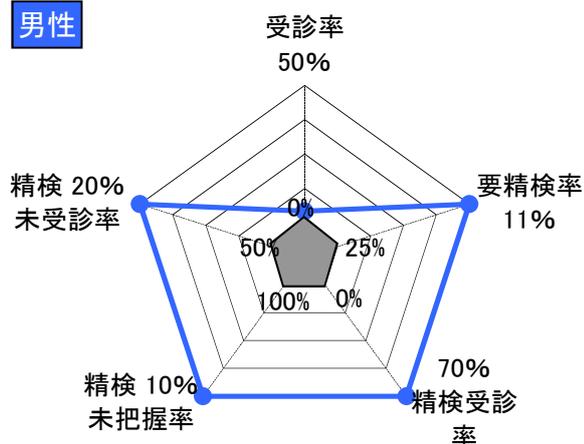
プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

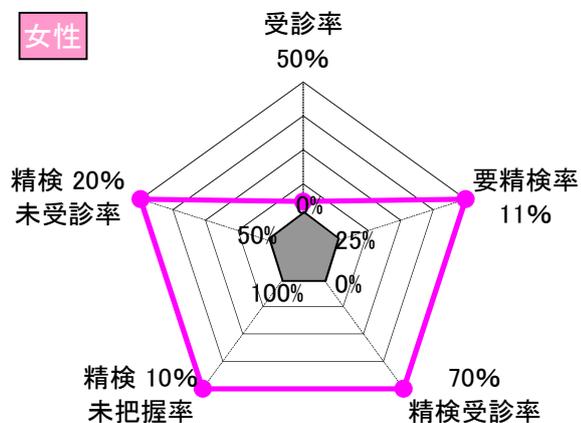
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

男性



女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

【西東京市】 肺がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

| | |
|---------------------|------|
| 対象年齢（40歳以上） | している |
| 検査方法（胸部X線検査及び喀痰細胞診） | している |

<住民の検診受診状況>

| | 男性 | 女性 | 男女計 |
|-----------------------------|--------|--------|---------|
| 該当年齢の人口 | 54,688 | 60,588 | 115,276 |
| 【東京都調査による対象者率(市町村部): 63.5%】 | | | |
| 実際の受診者数 | 1,858 | 3,001 | 4,859 |

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

| | |
|------------|-------|
| 対象年齢以外の実施 | していない |
| 左記以外の検査の実施 | していない |

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

| | |
|-----------------|-------|
| 対象者の名簿を作成して台帳管理 | している |
| 個別に受診勧奨 | していない |
| 過去5年間の受診歴を記録 | している |
| 精検未受診者への精検受診勧奨 | している |

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

| | あるべき値 (許容値等) | 男性 | 女性 | 男女計 |
|---------|-----------------|-------|-------|-------|
| 受診率 | 目標値50% | 5.4% | 7.8% | 6.6% |
| 要精検率 | 3%以下 | 1.0% | 0.9% | 0.9% |
| 精検受診率 | 70%以上 | 83.3% | 65.4% | 72.7% |
| 精検未把握率 | 10%以下 | 16.7% | 26.9% | 22.7% |
| 精検未受診率 | 20%以下 | 0.0% | 7.7% | 4.5% |
| 陽性反応適中度 | 1.3%以上 | 16.7% | 0.0% | 6.8% |
| がん発見率 | 0.03%以上 | 0.16% | 0.00% | 0.06% |

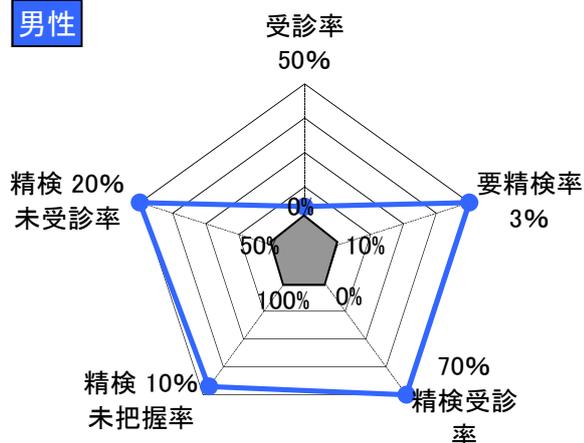
プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

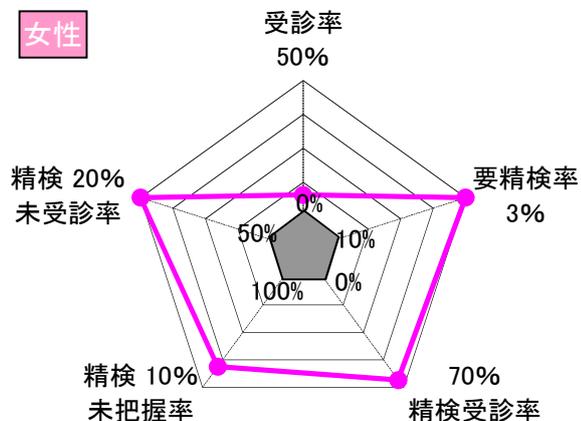
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

男性



女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

【西東京市】大腸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

| | |
|------------------|------|
| 対象年齢（40歳以上） | している |
| 検査方法（便潜血検査（二日法）） | している |

<住民の検診受診状況>

| | 男性 | 女性 | 男女計 |
|----------------------------|--------|--------|---------|
| 該当年齢の人口 | 54,688 | 60,588 | 115,276 |
| 【東京都調査による対象者率（市町村部）：59.6%】 | | | |
| 実際の受診者数 | 9,065 | 14,265 | 23,330 |

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

| | |
|------------|-------|
| 対象年齢以外の実施 | していない |
| 左記以外の検査の実施 | していない |

<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

| | |
|-----------------|-------|
| 対象者の名簿を作成して台帳管理 | している |
| 個別に受診勧奨 | していない |
| 過去5年間の受診歴を記録 | している |
| 精検未受診者への精検受診勧奨 | している |

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

| | あるべき値 （許容値等） | 男性 | 女性 | 男女計 |
|---------|-----------------|-------|-------|-------|
| 受診率 | 目標値50% | 27.8% | 39.5% | 34.0% |
| 要精検率 | 7%以下 | 9.4% | 6.1% | 7.4% |
| 精検受診率 | 70%以上 | 65.3% | 65.1% | 65.2% |
| 精検未把握率 | 10%以下 | 11.0% | 9.3% | 10.1% |
| 精検未受診率 | 20%以下 | 23.7% | 25.6% | 24.7% |
| 陽性反応適中度 | 1.9%以上 | 5.6% | 4.2% | 4.9% |
| がん発見率 | 0.13%以上 | 0.53% | 0.26% | 0.36% |

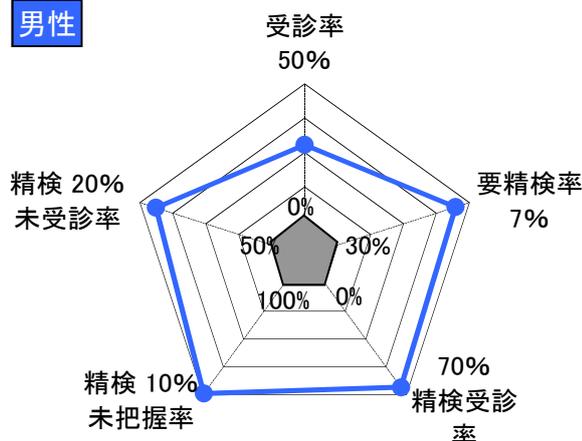
プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

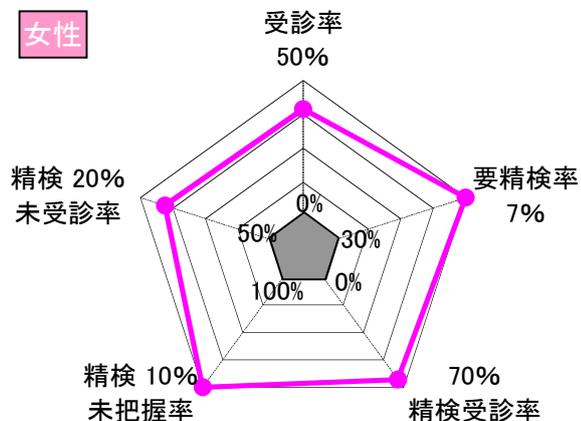
「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

男性



女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

<精検未受診率>

精検未受診率が高いため、精検受診勧奨を行うなど精検未受診者を減らす取組が重要です。

【西東京市】子宮頸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

| | |
|----------------|------|
| 対象年齢（20歳以上：隔年） | している |
| 検査方法（細胞診） | している |

<住民の検診受診状況>

| | 男性 | 女性 | 男女計 |
|----------------------------|----|--------|-----|
| 該当年齢の人口 | | 84,760 | |
| 【東京都調査による対象者率(市町村部)：60.4%】 | | | |
| 実際の受診者数 | | 4,658 | |

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

| | |
|------------|-------|
| 対象年齢以外の実施 | していない |
| 左記以外の検査の実施 | していない |

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

| | |
|-----------------|-------|
| 対象者の名簿を作成して台帳管理 | している |
| 個別に受診勧奨 | していない |
| 過去5年間の受診歴を記録 | している |
| 精検未受診者への精検受診勧奨 | している |

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

| | あるべき値 (許容値等) | 男性 | 女性 | 男女計 |
|---------|-----------------|----|-------|-----|
| 受診率 | 目標値50% | | 21.0% | |
| 要精検率 | 1.4%以下 | | 1.4% | |
| 精検受診率 | 70%以上 | | 76.6% | |
| 精検未把握率 | 10%以下 | | 23.4% | |
| 精検未受診率 | 20%以下 | | 0.0% | |
| 陽性反応適中度 | 4.0%以上 | | 0.0% | |
| がん発見率 | 0.05%以上 | | 0.00% | |

プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

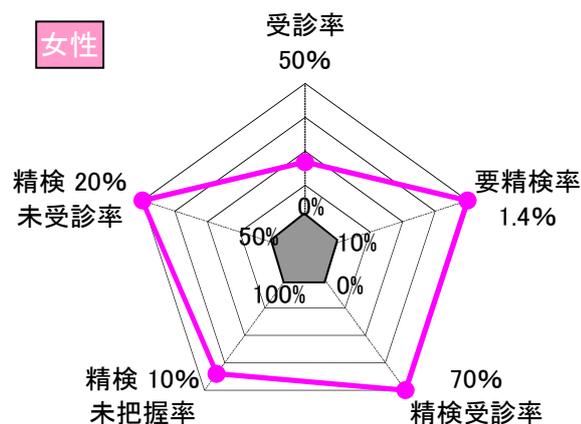
【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。



【西東京市】乳がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

| | |
|----------------|------|
| 対象年齢（40歳以上：隔年） | している |
| 検査方法（マンモグラフィ） | している |

<住民の検診受診状況>

| | 男性 | 女性 | 男女計 |
|----------------------------|----|--------|-----|
| 該当年齢の人口 | | 60,588 | |
| 【東京都調査による対象者率(市町村部)：63.9%】 | | | |
| 実際の受診者数 | | 5,337 | |

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

| | |
|------------|-------|
| 対象年齢以外の実施 | していない |
| 左記以外の検査の実施 | していない |

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

| | |
|-----------------|-------|
| 対象者の名簿を作成して台帳管理 | している |
| 個別に受診勧奨 | していない |
| 過去5年間の受診歴を記録 | している |
| 精検未受診者への精検受診勧奨 | している |

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

| | あるべき値 (許容値等) | 男性 | 女性 | 男女計 |
|---------|-----------------|----|-------|-----|
| 受診率 | 目標値50% | | 26.0% | |
| 要精検率 | 11%以下 | | 11.3% | |
| 精検受診率 | 80%以上 | | 84.4% | |
| 精検未把握率 | 10%以下 | | 6.8% | |
| 精検未受診率 | 10%以下 | | 8.8% | |
| 陽性反応適中度 | 2.5%以上 | | 2.5% | |
| がん発見率 | 0.23%以上 | | 0.28% | |

プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html>

【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

